

# U-16プロコン さっぽろ

2020年号  
2020/10

U16プロコン札幌大会  
実行委員会



## 第3回大会も 無事に終了!!

2020年10月4日(日) 第3回 U-16プログラミングコンテスト札幌大会が、オンライン上で開催されました。

大会当日は、競技部門に7名、作品部門に3名の方が参加。観戦者として保護者や学校関係者の方々が見守ってくださる中、レベルの高い競技が繰り広げられました。

### □ 競技部門結果

- 優勝 菊地 結翔 さん 札幌日本大学中学校
- 準優勝 原 陸翔 さん 札幌市立西陵中学校
- 第3位 藤田 響 さん 札幌市立東月寒中学校
- 審判長特別賞 鎌田 歩叶 さん 札幌日本大学中学校

### □ 作品部門結果

- 金賞 黒川 千紘 さん 札幌市立中の島小学校
- 審査員特別賞 黒川 智晴 さん なかのしま幼稚園
- 奨励賞 池田 かずな さん 札幌市立信濃小学校

## 実行委員長ごあいさつ

今年も第3回目となるU-16プログラミングコンテスト札幌大会を開催することができました。

新型コロナウイルスによる影響で学業や部活動、日常生活にいたるまで様々な制約を受ける中、大会にご参加いただいた児童、生徒の皆さん、それを指導し見守ってきた先生方、保護者の皆様に、あらためて感謝いたします。

オンライン開催というはじめての試みですが、どのようなかたちであれ、プログラミングや作品づくりに励む子どもたちの情熱は変わりません。

大会を通じて成長していく子ども達の姿を、ぜひみなさんも応援していただけると嬉しいです。

実行委員長 八巻 正行 (一般社団法人LOCAL)

## 札幌大会スケジュール

- 10:00-10:30 オープニング
- 10:30-11:30 競技部門 予選
- 11:30-13:00 休憩
- 13:00-13:30 作品部門紹介
- 13:30-14:30 競技部門 決勝
- 14:30-15:30 表彰式、講演

開催レポート、作品部門入賞作品などは、U-16プロコン札幌大会の公式サイトでご覧いただけます。

<http://sapporo.u16procon.org>



# ○レベルの高い熱戦が繰り広げられた競技部門

～優勝は、菊地 結翔さん(日大中)

競技部門は、7名が参加しました。

午前中はbot相手の予選を、午後からは決勝トーナメントを実施しました。

オンライン開催のため、事前に送ってもらったプログラムを運営が実行するという、初めてのスタイルで実施しました。これにより、会場でプログラムを修正することも調整することが不可能となりました。

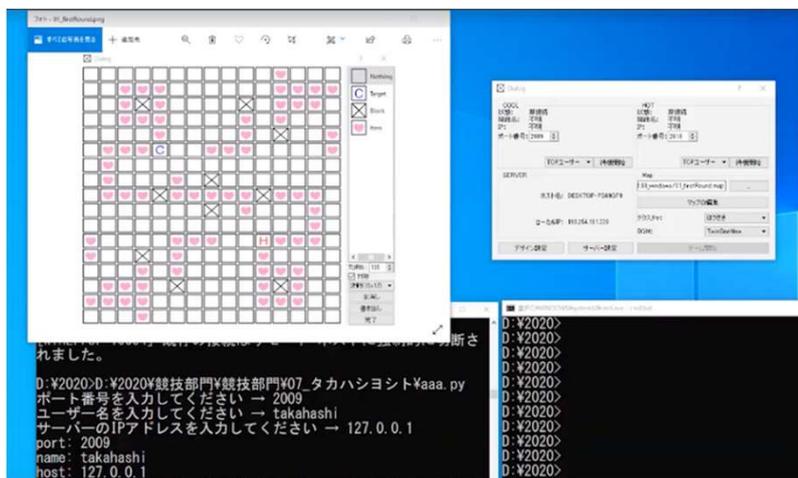
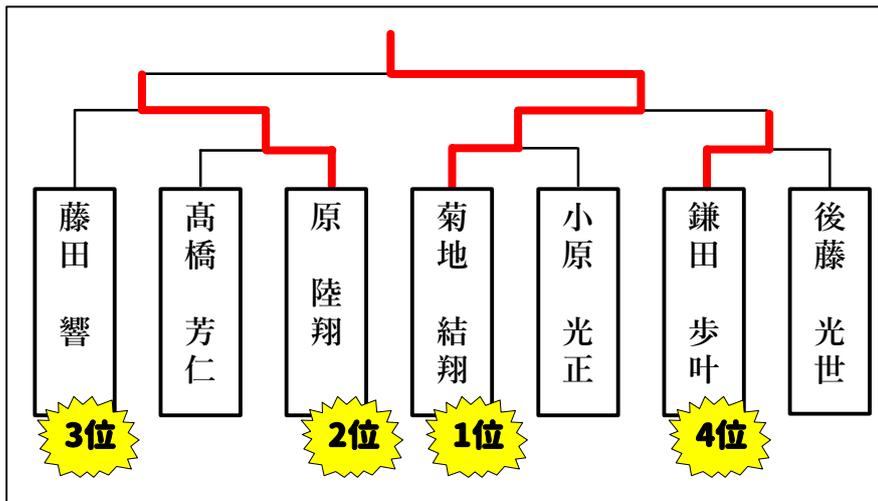
これにより、会場でプログラムを修正することも調整することが不可能となり、選手にとっては、やりにくい試合となったと思われそうですが、各選手は、このハンディを乗り越えて、競技参加者はもちろんのこと、観戦者も手に汗握るようなレベルの高い試合を展開してくれました。

3年前に蒔いたプロコンの種が芽吹いて着実に育っているのを感じることができました。来年の競技は、更にヒートアップした試合が見られることでしょう。

なお、今回の対戦では、運営側の問題で3位決定戦のマップに不備があり、再試合が行われるというトラブルがありました。

該当する選手はもちろんのこと、関係者の皆様に、混乱を招いてしまったことを深くお詫び申し上げます。

この件の経緯と今回の対応、そして、防止策につきましては、公式サイト『第3回U-16プロコン札幌大会3位決定戦における運営不備のお詫び』をご参照ください。



## □ 競技部門 学校別参加登録数

- 札幌市立西陵中学校 1名
- 札幌日本大学中学校 3名
- 札幌市立東月寒中学校 1名
- 札幌龍谷学園高等学校 2名

## □ 作品部門 学校別参加登録数

- 札幌市立信濃小学校 1名
- 札幌市立中の島小学校 1名
- なかのしま幼稚園 1名

## 札幌圏の小学生、中学生

### そして高校1年生のみなさんへ

来年は、みなさんも、コンテストに参加してみませんか？みなさんのアイデアあふれる作品や、手に汗握る競技プログラムをお待ちしています。

参加方法は、公式ページをみてください。



# ○企画力、表現力が光る作品がそろった作品部門

## ～ 金賞は、黒川 千紘 さん(札幌中の島小)

作品部門には、3名4作品が集まりました。

最年少が幼稚園年長組、小学校中学年、小学校高学年と、昨年以上に参加者の年齢が若いのが特徴でした。

作品は、子供たちならではの楽しい企画や表現が印象に残りました。

更に、黒川姉弟(小3・年長)の作品は、審査員も感心しきりというプログラムで、今後の作品が楽しみです。

※ 以下の作品コメントは、作者からのコメントから抜粋して掲載しています。

### □ 『うちのインコ』池田 かずな(小学校6年)

iPad のアイビスペイントで描いたインコのイラストをiMovieで動画風に繋げました。鳴き声は自分で声真似をしています。



### □ 『朝の景色』池田 かずな(小学校6年)

朝、目が覚めるときにカーテンの隙間から見える景色が綺麗だったので、それを思い出してiPadのアイビスペイントで描きました。

### □ 『はじめての札幌市営地下鉄』

黒川 智晴 (年長)

iPadを使ってscratchで作りしました。地下鉄ホーム柵が開いてキャラクターが乗りこむ様子をプログラミングで順番に指示していくのが難しかったです。キャラクターはもともとあるものから選びましたが、口が動いているように使い分けました。背景は、がんばって自分で描きました。僕は札幌市営地下鉄が大好きなので、この作品がつくれてとても嬉しかったです。



### □ 『オークションゲーム』黒川 千紘 (小学3年)

このゲームは2～4人のプレイヤーで遊ぶことができます。

このプログラムをつくる上で工夫したのは、それぞれのプレイヤーの残金を表示させない(隠す)ことで、他のプレイヤーとのかけひきを楽しめるようにしたこと。

一番苦労したのは、ステージのプログラムを組むところで、タイマーをリセットする条件を設定するところでした。

「もし」でつなげる命令がたくさんつながり、とても複雑になってしまったので、何度も試しておかしいところを何度もやり直しました。



プログラミングのどの命令を組み合わせれば、ゲームがイメージしたように動くようになるのかを考えるのは、とても難しかったけれどその分とても楽しかったです。



## ○ 第3回U-16プロコン札幌大会を支援してくださった方たち

第3回U-16プロコン札幌大会は、以下の方たちによるご支援で開催できました。ご支援、ご協力に感謝します。ありがとうございます。

### □ 後援

- NPO法人 ITジュニア育成交流協会

### □ 副賞のご提供(五十音順)

- エレコム株式会社
- Cryptic Command
- クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
- さくらインターネット株式会社
- 株式会社サードウェーブ
- Sky株式会社
- トレンドマイクロ
- 花の池田屋
- 株式会社Project White

### □ 会場のご提供

- ビットスター株式会社



## 第3回U-16プロコン札幌大会

- 開催日時 2020年10月4日(日) 10:30-15:30  
(参加者集合 10:30、配信開始 11:00)
- 開催形式 オンライン(Zoom + YouTube Live)
- 主催 U-16プログラミングコンテスト札幌大会実行委員会  
実行委員長 八巻 正行 (一般社団法人LOCAL)
- 共催 一般社団法人 LOCAL
- 後援 NPO法人 ITジュニア育成交流協会
- 参加者数 競技部門: 7名  
作品部門: 3名(4作品)

開催レポート、作品部門入賞作品などは、U-16プロコン札幌大会の公式サイトでご覧いただけます。

<http://sapporo.u16procon.org>

